

ねこぢた メンバープロフィール

山田直子

10代をロンドンで過ごし80年代のイギリスサウンドに強く影響を受けてピアノ、アコースティックギターをベースに持ち替える。'90年にNorma Jean、96年にSpeakと2回のメジャーデビューを経験後、フリーランスのベーシストへ転向。現在に至るまで数々のアーティストのライブツアーサポート、レコーディングを行う。またトレーナーとして20年以上の経験があり、教則DVDや本の著作、監修にも関わる。

富川勝智

クラシックギタリストとしてソロからアンサンブルまで幅広く演奏活動をすると共に、中世古楽からジャズやポップスとのコラボレーションも多数。2019年発売のソロアルバム「組曲プラテロとわたし」はレコード芸術誌特選盤に選出。2021年5月には2枚目のソロアルバム「あなたとわたし〜スパニッシュギター秘曲集」をリリース。他、CD録音多数。洗足学園音楽大学ワールドミュージック科講師。公益社団法人日本ギター連盟理事。

石塚裕美

1995年メルダックよりメジャーデビュー。シンガーソングライターとしての自身の活動以外に楽曲提供も行う。歌い手としてレコーディングやCMなど多数担当、ライブサポート、ボーカルディレクションや歌唱指導など多方面で活動。2015年よりフリーに転向。2019年より「こくみん共済coop」のサウンドロゴを担当。現在はギターとのデュオからバンドまで複数のユニットを同時進行している。「ジャンルは関係なく私が歌えば私の歌である」が信条。

道下和彦

87年ボストンのバークリー音楽大学卒業。在学中に小曽根真グループに参加。小曽根真に紹介され、ゲイリー・バートンのツアーに参加。米の音楽情報誌'Down Beat'にも紹介されるなど好評を得る。その後もボストンを中心に活動。89年、帰国後拠点を東京に移し、日野元彦セイリングワンダーなど、多数のジャズ・グループに参加する一方、菅野よう子、本多俊之などのレコーディングにも参加。ジャズ、ロック、ポップス、ジャンルにこだわらない幅広い活動を行う。90年代以降はリーダー・アルバムも発表、さらに映画やテレビドラマの音楽を担当するなど、その活動は多岐にわたる。2011年より世界的ジャズシンガー、サリナジョーンズのツアーに参加。教則本も多数執筆しており中でも『ギター無窮動トレーニング』シリーズが大好評。現在、洗足音楽大学の准教授としてインプロビゼーション、コンポーズ、アンサンブル、ギター実技の指導を行っている。